



えんだより

発行元：ひいらぎこども園
 発行日：令和8年5月29日
 園長：中田 純子
 連絡先：0774-44-0652

今月の予定

1	月	
2	火	
3	水	歯磨き教室（年長）
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	内科健診(たんぽぽ・れんげ・家庭的) 検尿 
10	水	内科健診(すみれ・年少) 検尿
11	木	
12	金	内科健診(年中・年長)
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	ひいらぎキャンプ(年長)  (年長のみ撮影)
20	土	ひいらぎキャンプ(年長)  (年長のみ撮影)
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	にじ誕生会
25	木	1・2歳誕生会 検尿(再)
26	金	避難訓練
27	土	
28	日	
29	月	歯科健診(すみれ・家庭的2歳・年長)
30	火	歯科健診(年少・年中)



アゲハが毎日生まれています！
 園のみかんやレモンの木からは、まだ幼虫が見つからず、保護者の池本様や職員の家から、幼虫をたくさんいただきました。
 黒と白の小さい幼虫が、ムシヤムシヤと葉を食べ、ふんをして育ち、さなぎになり、蝶に変身する様子をみんなで見守ることができました。一緒に観察して下さった保護者の皆様も、ありがとうございました！

つばめのひなにあいたい！

5月20日に木津川運動公園でつばめの巣を見つけたピンク組。「つばめは、どろとくさで、すをつくるんだ。おかあさんが、むしをつかまえてきて、あかちゃんにあげるんだ。」とR君とY君。それを聞いて、「かえってきたー」「いま、あかちゃんに、あげてはるんちがう？」と、子どもたちは大騒ぎ！

園に帰ってきてからも、「またあいたいな」「えんのちかくにいないかな～」と話していました。すると、保護者の西垣様が「コロケ屋さん・クリーニング屋さん」と隣家の軒にありますよ。」と写真付きで教えてくださいました。でも、子どもたちみんなで見に行くには、少し危険な場所でした。

そこで、急遽26日、木津川運動公園にもう一度行くことにしました。すると、強い風の日に、フンを受け止めるために設置してあった傘に落ちてしまっていました。直接見るができなかったため、先生が脚立に登って動画を撮って来ました。4羽のひなが、元気に育っていました。子どもたちは、ひなに餌を運ぶ親つ

ばめを追いかけ、園に帰って来て絵を描いたり、つばめクイズを楽しんだりしています。いつも、子どもたちの学びにご協力いただき、本当にありがとうございます！興味を持ったものを、一緒に探してみませんか。情報と楽しいエピソードをお待ちしています。(動画配信しています)



今月のめあて

クラス		今月のめあて
0歳児	たんぽぽ	①体を清潔にし、気持ちよく過ごす。 ②保育者と触れ合い遊びを楽しむ中で、心地よさを味わう。 ③泡や水等、様々な物に触れ、全身で感触を楽しむ。
1歳児	れんげ 家庭的1歳	①梅雨の時期を、健康で気持ちよく過ごす。 ②保育者や友達と関わりながら、好きな遊びを見つけて楽しむ。 ③水・泥・絵の具等、様々な素材に触れて、全身でその感触を楽しむ。
2歳児	すみれ 家庭的2歳	①手洗いの方法を知り、保育者に見守られながら自分でしようとする。 ②友達と一緒に遊ぶ中で、興味・関心を共有しようとする。 ③泥・砂・水等の感触を味わい、全身を使っておもしろさを感じる。
3歳児	あか むらさき き	①園生活に必要な生活習慣を知り、自分で気付き、しようとする。 ②遊びの中の発見を、友達と共有する事を楽しむ。 ③砂や泥、生き物や植物に触れ、その感触や気付きを友達と一緒に楽しむ。
4歳児	ピンク オレンジ	①興味のあることにじっくりと取り組み、満足感を味わう。 ②友達がしていることに興味を持ち、一緒に遊ぶ楽しさやおもしろさを味わう。 ③泥んこ遊びや色水遊び、光遊び等を楽しみながら、驚きや発見を友達と共有する。
5歳児	あお みどり	①手洗いの大切さを知り、梅雨の時期を健康に過ごす。 ②互いの思いや考えを伝え合い、友達と一緒に工夫する楽しさを味わう。 ③天気や梅雨の現象に興味を持ち、光の違い等特徴に気付く。

ちょうちょ！

これまで、園庭で様々な蝶を捕まえて、虫かごに入れて観察することを楽しんできた1歳児のR君。

玄関で生まれたアゲハを虫網に入れてそばに持っていき、「あっ！」「おっ！」「ちょうちょ」と、声を出しながら両足をバタバタと動かし、蝶を指さしました。羽を畳んだままだったアゲハにR君が顔を近づけ、じっと見つめていると、突然、アゲハが羽をパッと大きく広げました。R君は、その場で小さく飛び跳ねて「うあ！」と声をあげ、もう一度顔を近づけ、羽の様子を見つめました。

その時です。アゲハは羽をゆっくり上下に動かし、ふわっと飛び立ち、R君の胸元に止まりました。目を丸くしながら、胸元を見つめ、じっとしていたR君。

そして、誰にも何も言われていないのに、そっとアゲハを優しくつかんで元の虫網に戻しました。

その後、飛び立ち、クスノキの葉に止まったアゲハをずっと気にしていたR君でした。



※予定は変更になることがあります。ご了承ください。